

## 令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立笠井小学校運営協議会長

### <本年度の目標>

- 子供たちの教育活動を充実させていくために、教育活動の見える化と地域、家庭の共通認識を向上させる。
- 子供たちのために実績のある熟議をして、協議内容を学校支援に生かす。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長からパワーポイントを使用し、学校運営の基本的方針について具体的な対策を例に挙げ、説明があった。各委員理解し、共有することで熟議することができた。
- 子供たちに基本的方針をどのように分かりやすく理解、意識させていくか熟議できた。
- 笠井小学校いじめ防止基本方針についても担当教諭から具体的な対策や、未然防止の取り組みについて説明があり、学校、地域、家庭との連携の必要性を確認した。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 学校支援コーディネーターから活動内容の報告を受け、学校のニーズに合わせた地域、保護者による支援が行われていることが確認できた。
- 基本的方針に沿った取り組みや、伸ばしたい力を授業参観や、行事の折々に見ることができキャリア教育の推進について熟議できた。
- いじめ対策の在り方についても共有し、熟議できた。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- コミュニティ・スクールだよりや、学校だよりを地域に回覧した。また、さくら連絡網等を活用して、コミュニティ・スクールの取り組みを発信し、ボランティア募集を行った。活動が定着しており、情報発信によりボランティアに参加してくださる方が少しずつ増えてはきたが、まだまだ募集の仕方や、情報発信、受信の在り方を熟議していきたい。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 各支援活動について改めて可視化して、今後の見直しが明確になるよう役割分担を明確にしていく。